

錦 鯉

作詞 大川人士

〜春うらら 水ぬるむ池の藻わけて ぽっかり浮かぶ錦鯉にしきこい

〜飛び石伝いに手を打てば長い冬の眠り覚めいしづた

紅白 三色 浅葱 黄金 五色の鯉とたちまち集いこうはく さんしよく あさぎ おうごん ごしき つど

水面に描く 錦模様の 鮮やかさみなも えが にしきもよう あざ

〜アレ 小さな小さな鯉がこい

〜岩陰に映る小鯉は 去年生まれた 童鯉 大きくなれなれわらべ

一歳 二歳 三歳と経てば やがては池に乱れ舞う 三十六鱗のさんじゅうろくりん

大錦
おおにしき

〜あやに麗しその姿千代に八千代に 水面にうるわ

錦織る 鯉こそ錦 錦鯉にしきお